

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年2月5日

団体名 岡崎歴史探求班

代表者 坂本 純二

構成員 20 人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

本会は、岡崎のミヅウ遺跡、及び、貴物など文化財の取扱い、収録などを通して、ミヅウ、岡崎市内の
 文化の発展に寄与することを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。

なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
2024年 11月7日	西大友町玉泉寺 及びその周辺	参加者 及び 地元住民	22	地元の歴史、史跡、くぐり、 地元の歴史、由来の伝承。
毎月 第3金曜日	エムエムEGOOD スタジオにて	ラジオ視聴者	岡崎、豊田 市、蒲郡の視聴者	地元の歴史や史跡の解説、説明 案内。
2024年 9月28日	豊田町ス保田 西方寺	参加者	25	岡崎の時計職人中條勇之良氏について 講義。
2024年 8月11日	岡崎市康生地区	参加者	10	東海道27曲りを解説つきで歩く。

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。＜ex.自然環境＞

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

岡崎市や地元の歴史、史跡について、理解と知識を深めた。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← ⑤ 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

地元でイベントに参加したり、イベントを企画することで地元に対する意識を高めた。
 公共のSNSメディアを利用することで、多くの人々の共有意識が高まった。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。